



預金口座振替依頼書

平成 年 月 日

太枠のみご記入ください

銀行	
信用金庫	本店
信用組合	支店御中

私は、下記の委託者から請求された金額を私名義の下記預金口座から預金口座振替によって支払うこととしたいので、預金口座振替規定を確約のうえ依頼します。

委託者名	社団法人小田原青色申告会
------	--------------

預金口座	フリガナ		金融機関 届出印	銀行・信金・信組 本店・()支店	
	預金者名			銀行コード・店コード	
				預金種目	1.普通 2.当座
				口座番号	

会費	年額 1,000 円	振替日	7月14日または12月14日 (金融機関休業日の場合は翌営業日)
----	------------	-----	-------------------------------------

フリガナ		委託者名	社団法人小田原青色申告会
ご契約者名			
住所	〒 -	料金等の種類	青色申告会会費

この預金口座振替依頼書につきましては個人情報の観点から、会費納入目的以外には使用いたしません。

ご契約者番号	
--------	--

— 預金口座振替規定 —

- 銀行に請求書が送付されたときは、私に通知することなく、請求書記載金額を預金口座から引落しのうえ支払ってください。この場合、預金規定または当座勘定規定にかかわらず、預金通帳、同払戻請求書の提出または小切手の振出しはしません。
- 振替日において請求書記載金額が預金口座から払戻すことのできる金額（当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む）をこえるときは、私に通知することなく、請求書を返却してもさしつかえありません。
- この契約を解約するときは、私から銀行に書面により届出ます。なお、この届出がないまま長期間にわたり会社から請求がない等相当の事由があるときは、とくに申出をしない限り、銀行はこの契約が終了したものととして取扱ってさしつかえありません。
- この預金口座振替についてかりに紛議が生じても、銀行の責めによる場合を除き銀行には迷惑をかけません。

銀行 使用 欄	〔不備返却事由〕	検印
	1. 預金取引なし	印鑑照合
	2. 記載事項等相違 店名・預金種目 口座番号・口座名義	
	3. 印鑑相違 4. その他 ()	受付印
	〔備考〕	